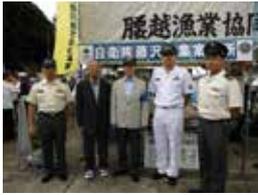


## 募集相談員が大活躍！！「腰越漁協みなとまつり」で広報



募集相談員による制服・迷彩服の試着体験と写真撮影会



地元在住の募集相談員と広報官で協力しての広報活動

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 鳶津准陸尉）は、9月27日（日）、地元に住する募集相談員の協力により「腰越漁協みなとまつり」（鎌倉市）に広報ブースを設置し、広報活動を行った。

「腰越漁協みなとまつり」は、腰越漁業協同組合（腰越漁協みなとまつり実行委員会）が主催する海と魚をテーマとしたまつりである。主なイベントは、鮮魚の販売、模擬店、稚魚の放流、鎌倉市内の小学・中学・高校と大学それぞれによるステージイベント、船を江の島付近まで出港しての船釣り体験など多種多様で、大変な賑わいとなった。

藤沢募集案内所は、「腰越漁協みなとまつり」での広報活動として募集説明コーナー、募集相談員による制服・迷彩服の試着と写真撮影、海というテーマから「いずも」「たかなみ」の模型展示を実施し、広報活動と地域住民との交流による防衛基盤の拡充を図った。

藤沢募集案内所は、「今後も、担当地域におけるイベントに積極的に参加し、地域との交流を図り募集成果の向上を目指したい」としている。

## 新鶴見ドライビングスクールにて広報活動



ミニ迷彩服を試着して「はい、チーズ」



災害派遣のパネルを見学する来場者

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 赤塚3陸佐）は、9月27日（日）、横浜市鶴見区の新鶴見ドライビングスクールで開催された「しんつる祭」において、自衛隊広報ブースを設置し、広報活動を行った。

広報ブースでは、ちびっこ迷彩服の試着コーナーや災害派遣のパネルの展示等を行い、地域住民との交流を図った。迷彩服試着コーナーでは、たくさんの親子連れの行列ができ、来場者からは「可愛い」「格好いい」など多くの声が聞かれ、おおいに賑わった。また、昨年発生した広島土砂災害や御嶽山の噴火での災害派遣パネルを前に、「最後に頼りにするのは、やっぱり自衛隊だね」等、自衛隊の活動に関する感謝の言葉が寄せられた。更に、茨城の鬼怒川水害での災害派遣についても、「自衛隊のヘリコプターの活躍はすごかったね」等、ねぎらいや激励の言葉をかけられた。

横浜出張所は、「今後も、地域と密接に連携した様々なイベントに参加し、自衛隊の活動を積極的にアピールしていきたい」としている。

## 市ヶ谷オフィスツアー支援



グループに分かれての質疑応答



自衛隊についての全般説明

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平1陸尉）は、9月28日（月）、東京地本が企画した「市ヶ谷オフィスツアー」を支援した。

当ツアーは、東方管内の大学生、大学院生を対象に防衛省の研修及び幹部自衛官との座談会等、中央省庁で働く自衛官の仕事の一端を紹介し、幅広く自衛官という仕事を知ってもらおうという趣旨で実施しているものである。当日、神奈川地本から4名の大学生が参加し、「これまで持っていた自衛官の仕事のイメージが大きく変わ興味湧いた。進路の一つとして考えていきたい」との声が聞かれ、大変有意義なツアーとなった。

平塚地域事務所は、「今後も、多くの対象者に各種イベントを積極的に紹介し、個人が持っている自衛隊のイメージ以外の活動を見ていただくことにより、自衛隊に対する正しい理解と、近い将来この中から一人でも自衛官を志願してくれることを期待し、募集広報を継続していきたい」としている。